

都市再生整備計画 事後評価シート  
神岡中央地区

平成25年3月

岐阜県飛騨市

## 様式2-1 評価結果のまとめ

都道府県名	岐阜県	市町村名	飛騨市 <th>地区名</th> <th data-cs="3" data-kind="parent">神岡中央地区</th> <th data-kind="ghost"></th> <th data-kind="ghost"></th> <th>面積</th> <td>221.9ha</td>	地区名	神岡中央地区			面積	221.9ha
交付期間	平成20年度～平成24年度	事後評価実施時期	平成24年度	交付対象事業費	1,588百万円	国費率	0.41		

## 様式2-2 地区の概要

神岡中央地区(岐阜県飛騨市) 都市再生整備計画事業の成果概要

### またの課題の変化

コミュニティ施設の整備により、交流機会の増加が見られるが、引き続き交流人口の拡大と産業の活性化が課題である。高齢者の生きがいを感じる環境や子育て環境が改善したが、さらに満足度を上げることが課題である。冬季積雪においても快適に外出できる交通環境の整備について一定の成果があったが、いまだ住民の過半数以上にある不安を軽減することが課題である。老朽密集市街地の安全性についても拠点的な避難施設の整備が進行したが、いまだ住民の過半数以上にある不安を軽減することが課題である。

今後のまちづくり  
の方策  
(改善策を含む)

- ・地域資源を活用した交流人口拡大のため、地区の特徴的な観光資源や特産品等を多くの人に知ってもらうようインターネット等でPRし、認知度を高め交流人口拡大に努める。
  - ・冬季積雪時の外出環境改善、整備した施設の効果を継続させるため、地域の人々の連携意識を高め、利用方法や協力体制について住民により理解と協力を得られるよう努める。
  - ・高齢者の生きがいを感じる環境や子育て環境として充実した施設利用となるよう、高齢者や子育ての母親等の住民需求にマッチしたソフト施策を展開することにより施設利用者の拡大を図る。
  - ・老朽密集市街地の安全性向上のため、既存の安全な避難場所の周知を図るとともに、更に拠点的な公共施設等の耐震化を図り安全な避難場所の充実を図る。また自助・共助による減災を図るために地域の自主防災組織の充実を図る。
  - ・経済の長期低迷と少子高齢化が進行する中で、限界集落の発生や超高齢化社会の深まりを踏まえ、当地区が過疎化が顕著な周辺地域の中核的生活拠点として機能するよう各種施設の再編成や効率的活用と交通の確保にまちづくりの重点を置く、また就業機会の維持・創出のためその環境整備にまちづくりの重点を置く。